

平成15年12月4日
国 土 交 通 省

國 土 交 通 省 紹 介 施 策

施 策 名 世界子ども水フォーラム・フォローアップin広島の開催について

1. 背景

ますます深刻化する世界の水問題を解決するために、本年3月「第3回世界水フォーラム」が京都・滋賀・大阪において開催されました。この中の主要な分科会のひとつとして『世界子ども水フォーラム』が開催され、日本を含む32カ国109名の11歳から18歳までの子どもたちが参加しました。このフォーラムに、水辺環境の保全を問題として日本から参加した子どもたちは、世界では生きるための飲み水の確保さえも困難な状況にあるたくさんの人々がいること、世界の国々で抱えている水事情や水に対する価値観が多様であることを認識し、これを機会にして子どもとして何ができるのか、また、何をしなければならないのか、子どもたちで交流や意見交換をしてみたいとの意見が多く出されました。

2. 目的

日本の将来を担う子どもたちに集まり、世界子ども水フォーラムでの経験と成果が継続したものとなるとともに、水に関する様々な問題に対して子どもたち自ら考える力、膨大な情報が飛び交う現代社会の中で自ら判断する力を養うために、子どもたちの企画や提案を中心とした『世界子ども水フォーラム・フォローアップin広島』を開催しました。

3. 施策の概要（対象、内容、効果）

対 象：中学生及び高校生

実施主体：国土交通省、(財)河川環境管理財団子どもの水辺サポートセンター

主な内容：川でのフィールドワーク、ダムの見学、6つのテーマによる分科会、全体会(分科会の発表)、宣言文の作成

実施箇所：平成15年度より年1回開催

4. 連絡先：河川局河川環境課

氏名 森本 輝 内線番号 35433